# CALL FOR PAPERS

*Journal of the Ochanomizu University English Society* 第 11 号原稿募集

*Journal of the Ochanomizu University English Society*(『お茶の水女子大学英文学会 研究年報』)を毎年 WEB 上(本学ホームページの TEA POT)で刊行いたします。つきましては、投稿論文を 募集いたしますので、奮ってご投稿ください。

第 11 号 投稿〆切は 2021 年 6 月末日です。投稿規定は以下のとおりです。

論文投稿規定

(1) 投稿者は会員に限ります。投稿〆切日までに会費(「お茶の水女子大学英文学会 規約」 参照)が納入済みであること。

(2) 投稿論文は過去に印刷または WEB 上に発表されたもの、もしくは投稿の時点でほかに印刷・発表見込みのものであってはなりません。ただし、既に口頭で発表し、その旨明記してある場合は審査の対象となりえます。投稿受付開始は 4 月 1 日、同〆切は 6 月末日(必着)です。

(3) 投稿の際には、以下の[1]から[3]を別々のファイルとして作成し、WORD ファイル形式かリッチテキスト形式で保存し、電子メールで提出して下さい。

[1] 投稿論文(投稿者の名前・謝辞等は一切書かないこと) 長さの上限は、日本語論文については 14,000 字程度、英語論文については 7,000 words 程度。 上記の長さには本文および註を含むが、論文末尾に加える文献書誌についてはこの制限外とする。英語を母語としない投稿者については、投稿前にネイティブ・スピーカーによる 原稿のチェックを必ず受けること。

[2] 英文シノプシス(投稿者の名前・謝辞等は一切書かないこと)長さの上限は 200 語。英語を 母語としない投稿者については、投稿前にネイティブ・スピーカーによる原稿のチェック をかならず受けること。なお、英文シノプシスの後に、Keywords を 5 語までリストすること。

[3] カバーレター原稿のタイトル、氏名[ふり仮名つき]、現在の所属、連絡用の住所、電話 番号、 (ファックス番号)、電子メールアドレス、謝辞[必要な場合]を明記したもの)。

(4) 書式上の注意

[1] 日本語の場合、外国の人名、地名、書名等は、少なくとも初出の箇所で原名を書く。

[2] 数字は半角の数字を使用すること。

[3] 註は原稿の末尾にまとめてつけること。

[4] 日本語論文の場合、引用文は原則として和訳をつけないこと。

[5] その他書式の細部については研究領域にしたがって、MLA あるいは APA のマニュアル に準じる。MLA については、The MLA Handbook for Writers of Research Papers や『MLA 新英語論文の手引書』(北星堂)、Publication Manual of the American Psychological Association、The Chicago Manual of Style、日本英語学会のスタイルシートなどの各専門分野の最新版の標準的スタイルマニュアルに従う。

(5) 宛先は、お茶の水女子大学英文学会事務局(eibungakkai[アットマーク]cc.ocha.ac.jp)、電子メール の「件名」は「投稿論文」、ファイル名は最大 8 文字の半角アルファベットおよび/あるいは数字)受領確認後事務局から受領確認メールをお送りします。提出後 5 日以内にそれがない場合は、投稿論文が事務局に届いていない可能性がありますので、かならず再送信して下さい。それを怠ったため、審査に間に合わなかった投稿論文については、審査の対象とならないこともありえますので、ご注意下さい。

(6) 投稿論文の採否および掲載の時期は *Journal of the Ochanomizu University English Society* 編集委員会が決定します。

(7) 執筆者校正は原則として初校のみとします。校正時に変更が許されるのは植字上の、あるいは事実関係についての誤りのみに限られます。内容に関する訂正加筆は認められません。

(8) 掲載論文を公開する権利は、お茶の水女子大学英文学会が有するものとします。ただし 使用する文献・図版・その他のデータの著作権、および個人情報の取り扱い等に関する責任は、すべて執筆者自身が負うものとします。著作権所有者・個人情報当事者からの許可が必要な件については、論文投稿

前にその処理を済ませていること。

お茶の水女子大学英文学会事務局
112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1
お茶の水女子大学 文教育学部 英文研究室
電話 03-5978-5230